# 取扱説明書

0005959\_Rev01 — 2024-10

ΙΔ

# 鼓室形成術用プロテーゼ



# MRP Malleus Replacement







HEINZ KURZ GMBH TUEBINGER STR. 3 72144 DUSSLINGEN GERMANY

# 目次 1.1 1.2 安全情報表示......4 1.3 追加情報.......4 1.4 安全関連の変更......4 安全に関する重要な注意事項......4 製品番号.......4 カタログ番号....... 4 包装と滅菌 ....... 5 製品説明......5 6.1 一般情報......5 6.2 構造と作動原理......5 6.3 患者に接触する可能性のある材料 ...... 5 6.4 付属品 ...... 5 6.5 本装置と組み合わせて使用するその他の装置 ...... 5

使用目的......5

目的......5

7.1

7.2

	7.3	禁忌	6
	7.4	患者対象グループ	6
	7.5	対象ユーザー	6
	7.6	期待寿命	6
	7.7	使用目的	6
8	期待さ	される臨床的利益	6
9	発生し	, うる合併症と副作用	6
10	他の手	<b>≦順との組み合わせ</b>	7
11	使用其	朋限と保管	7
12	処理中	·	7
13	使用上	この注意事項	7
	13.1	必要な機材と材料	7
	13.2	患者の準備	8
	13.3	プロテーゼの準備	8
	13.4	プロテーゼの装着	8
	13.5	プロテーゼの取り外し	9
14	アフタ	マーケア	9
15	患者^	への指導	9
16	廃棄		9

# 1 この文書について

# 1.1 記号用語集

1.1 no.1/linex			
アイコン	記号の説明		
<b>&amp;</b>	警告:取扱説明書を参照してください		
$\triangle$	<u> </u>		
Ī	壊れやすいので、取り扱いに注意してください		
	包装が破損している場合は使用しないでください		
类	直射日光を避けて保管してください		
于	乾燥した場所に保管してください		
2	使用期限		
STERILE R	放射線照射により滅菌済み		
2	再使用禁止		
	再滅菌禁止		
	内部に保護包装を備えた単一滅菌バリアシステム		
MR	MR条件付き		
MD	医療機器		
REF	製品番号		
LOT	バッチコード		
UDI	UDI(医療機器識別コード)		
QTY	パッケージ単位ごとの入数		
<b>~</b>	製造業者		
$\sim$	製造年月日		
${ m R}$ ONLY	(米国)警告:米国連邦法により、本機器は医師または医師の指示による販売のみに制限されています。		
<b>⊕i</b>	取扱説明書を参照してください。使用説明書は電子形式(電子ラベリング)で提供されています。		
<b>†</b> ?	患者氏名		
31	埋め込み日		
₩,	埋め込みを行った医療機関/医療従事者名		
†i	患者向け情報ウェブサイト		
0	グリーンドット: ドイツにおけるデュアルリサイクルシステム		

表 1: 記号の説明

## 1.2 安全情報表示

# ▲ 警告

これを怠ると、患者、ユーザー、または第三者が重傷、あるいは健康状態の重 度の悪化または死亡に至る可能性があります。

#### お知らせ

指示を守らない場合、製品の破損やその他の損害が発生する可能性があります。

#### 1.3 追加情報

これらの取扱説明書のダウンロードリンク:1)	www.kurzmed.com/en/ifu/tym7.html
患者向け情報文書のダウンロードリンク:10	www.kurzmed.com/en/pi/tym.html
安全性および臨床性能の概要 (SSCP): 1)	https://ec.europa.eu/tools/eudamed 製品固有のSSCPを検索するには、製品の基本UDI-DIを 入力します。
基本的なUDI-DI (デバイス識別子):	++EHKM0017D
SSCPの利用に関する免責事項	一般的なルールとして: SSCPは、製品がREGULATION (EU) 2017/745 (MDR)に従って承認された後にのみ利用可能になります。ここで説明する実装は、EUDAMEDデータベースの対応するモジュールが有効になるまで適用されません。それまでは、SSCPは次のダウンロードリンクから入手できます。www.kurzmed.com/en/sscp/tym.html
海外の住所:	https://www.kurzmed.com/en/contact.html

<sup>1)</sup>継続的に更新されます。

# 1.4 安全関連の変更

文書番号	発行日	変更点
0005959_ 01	2024-10	完全な改訂

# 2 安全に関する重要な注意事項

# ▲ 警告

●製品を使用する前に: 製品および組み合わせて使用するすべての製品の取扱説明書をお読みください。取扱説明書 に従って保管してください。

そうしないと、患者の健康にリスクが生じます。

製品の分解や改造はしないでください。

これに従わない場合、重大な事故に繋がる恐れがあります。

注意:機器に関連して重大な事故が発生した場合は、その事故を製造業者およびユーザーや患者が所在する加盟国の 管轄当局に報告する必要があります。

#### 3 製品番号

[▶仕様,ページ10]

# 4 カタログ番号

MRP Malleus Replacement	プロテーゼ1個
(鼓室形成術用プロテーゼ)	患者カード1枚
	製品ラベル4枚

#### 5 包装と滅菌

MRP Malleus Replacement

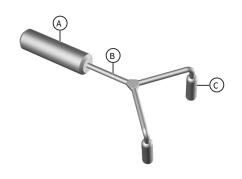
(鼓室形成術用プロテーゼ)

製品は滅菌済み(放射線滅菌済み)です。

パッケージ: 内部に保護包装を備えた単一滅菌バリアシステム(プラスチック製の三角形の箱とハードブリスターに入ったプロテーゼ)+外部包装(折りたたみ箱)

#### 6 製品説明

### 6.1 一般情報



- A KURZ製部分/全置換用プロテーゼと連結するための置換用ツチ骨柄
- B Y字型シャフト
- C 耳道壁に固定するためのピン

図解 1: MRP Malleus Replacement

[▶仕様, ページ 10]

#### 6.2 構造と作動原理

MRP Malleus Replacement (鼓室形成術用プロテーゼ) 音伝導に関与する中耳の構造を部分的または完全に置き換えるために挿入されるプロテーゼ。

#### 6.3 患者に接触する可能性のある材料

次の表には、使用者または患者が適用中に接触する可能性のあるすべてのインプラント材料がリストされています。

製品(部品)	材料	連絡担当者
MRP Malleus Replacement	100%チタン	患者
(鼓室形成術用プロテーゼ)		

製造工程および原材料に天然ラテックスは使われておりません。

製造工程では、天然ラテックス製製品は使用されていません。

注意:患者が使用されている材料に対して不耐性/アレルギーがある場合は、本製品を使用しないでください。

# 6.4 付属品

付属品(取扱説明書は別途):

Malleus Handle Cavity Bending Pliers (REF 8000 109)

- KURZ Precise 軟骨ナイフセット (REF 8000 155)
- シュマンスキー式軟骨鉗子 (REF 8000 193)

# 6.5 本装置と組み合わせて使用するその他の装置

MRP Malleus Replacementは、さまざまなKURZ製部分/全置換用プロテーゼと一緒に使用することを目的としています。

互換性:[▶仕様, ページ 10]

# 7 使用目的

#### 7.1 目的

MRP Malleus Replacement (鼓室形成術用プロテーゼ) KURZ製中耳プロテーゼは、人間の中耳の耳小骨連鎖の部分的または全体的な外科的置換を目的としています。

目的は、聴覚障害を最小限に抑えながら、鼓膜から蝸牛の卵円窓への音の機械 的な伝達を回復することです。

#### 7.2 適応症

- 耳小骨連鎖の機能障害を伴う慢性中耳炎
- 耳小骨連鎖の外傷
- 中耳の先天異常
- ・聴力の改善が不十分なため(例:以前に埋め込まれたプロテーゼの脱臼のため)の再手術

#### 7.3 禁忌

- チタンに対する過敏症またはアレルギーの既往歴
- 頭蓋内膿瘍、髄膜炎、側方洞血栓症、悪性腫瘍、患者特有の全身性疾患など、未治癒中耳炎の合併症または後遺症
- 急性中耳炎
- 創傷治癒障害

#### 7.4 患者対象グループ

この製品は、以下の患者グループに適しています。

- 子どもと若者
- 大人
- あらゆる性別の患者

#### 7.5 対象ユーザー

対象ユーザーは、本製品または同等の製品を使用して同様の症例を治療した経験のある医師、または以下の専門分野の医師です。

• 耳鼻咽喉科

#### 7.6 期待寿命

製品固有の制限はありません。

#### 7.7 使用目的

• 手術室

発生する可能性のある合併症に対してどのような予防措置を講じる必要があるかをケースバイケースで判断するのは ユーザーの責任です。

## 8 期待される臨床的利益

臨床評価によれば、本製品は記載された適応症に応じた治療に安全かつ効果的に使用できる。

# 9 発生しうる合併症と副作用

- インプラントの移動
- インプラントの押し出し
- インプラントの側方化
- 感音難聴
- 感染
- ・めまい
- ・ 補綴物周囲の線維化
- 補綴物周囲の真珠腫形成

#### 10 他の手順との組み合わせ

#### ▲ 警告

●レーザー療法、アルゴンプラズマ療法、高周波手術、および加熱を伴うその他の処置は、本製品に直接適用しないでください。

これに従わない場合、組織の損傷および製品の損傷を引き起こす可能性があります。

●患者をマイクロ波にさらさないでください。

そうしないと、患者の健康にリスクが生じます。

● この製品はMRI対応です。製品は仕様に従ってMRIフィールドでのみ使用してください。

仕様外のMRIフィールドで製品を使用した場合に発生する可能性のある結果は、次のとおりです。製品の加熱、静電気放電、製品への力の印加による結果的な損傷、画像化のエラー(周囲の組織も含む)

MRIに関する重要な情報については、以下を参照してください。

http://www.kurzmed.com/de/mr-information.html

# 11 使用期限と保管

滅菌期限をご確認ください。

製品は未開封の元の包装に入れて保管してください。

製品は乾燥した場所に保管し、日光を避けてください。

#### 12 処理中

# ▲ 警告

●使い捨て製品:製品の再生処理(例:洗浄、消毒、滅菌)、再滅菌または再使用はしないでください。 これに従わない場合、製品の無菌性および性能を担保できません。製品の機械的特性により、処理または再滅菌 は材料の劣化を引き起こす可能性があります。

#### 13 使用上の注意事項

## **警告**

● パッケージまたは製品が破損している場合、または有効期限を過ぎている場合は、本製品を使用しないでください。

これに従わない場合、製品の無菌性および性能を担保できません。

●使用直前にのみ製品を保管パッケージから取り出してください。製品をパッケージから取り出すときは、関連する 衛生規則に従ってください。

そうしないと、患者の健康にリスクが生じます。

# お知らせ

●常に適切な吸引装置、または適切な鉗子やピンセットを使用してプロテーゼを掴み、運搬し、操作してください。プロテーゼシャフトが不注意で変形したり、プロテーゼがその他の形で損傷したりしないことを確認してく ださい。

そうしないと、プロテーゼの機能が損なわれる可能性があります。

処置に必要な清潔/無菌状態を維持してください。

これは、Ⅲ鼓室形成術(耳小骨再建術)の一部として配置されます。

適切な視覚的監視の下で介入を実行します。

注意:使用するKURZ製部分/全置換用プロテーゼの取扱説明書も必ずご確認のうえ、指示に従ってください。

## 13.1 必要な機材と材料

Ⅲ鼓室形成術の一形式における通常の手技に従って行います。

- 互換性のあるKURZ製全置換用プロテーゼの[▶仕様, ページ 10]
- Malleus Handle Cavity Bending Pliers(REF 8000 109(Malleus Notch型部分/全置換用プロテーゼには必要ありません)

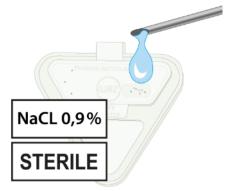
製造業者は以下の製品の使用を推奨しています。

- KURZ Precise 軟骨ナイフセット (REF 8000 155)
- シュマンスキー式軟骨鉗子 (REF 8000 193)

#### 13.2 患者の準備

III鼓室形成術の一形式における通常の手技に従って行います。 耳内または耳介後から中耳にアクセスします。

#### 13.3 プロテーゼの準備

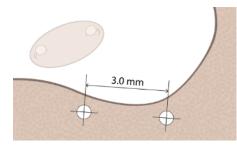


- 🚄 1. 滅菌包装を開けます。
  - 2. 保護包装の開口部に滅菌生理食塩水を数滴垂らします。このプロセスでは、液体が保護包装を貫通できるように、蓋のミシン目も生理食塩水でコーティングされていることを確認します。



3. 保護包装からプロテーゼを慎重に取り出します。注意:プロテーゼが曲が るのを防ぐため、プロテーゼのシャフトを握らないでください。

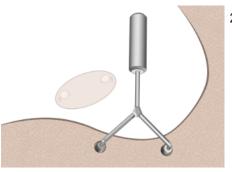
#### 13.4 プロテーゼの装着



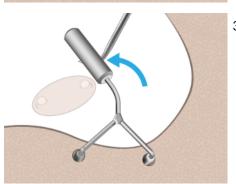
1. 耳道壁に2つの穴を開けます。耳道壁の全体的な解剖学的状況/状態に応じて穴の位置を選択します。

穴径: 0.6mm 深さ:約2mm 中心間距離: 3.0mm

注意:掘削中は、冷却のために水で洗い流してください。

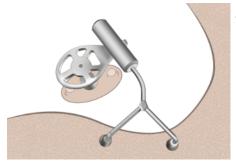


2. ツチ骨置換プロテーゼの2本のピンを穴に挿入します。

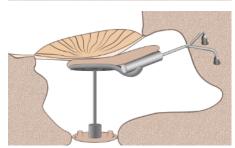


3. ツチ骨置換プロテーゼを解剖学的条件に適合させます。この目的のために、ツチ骨置換プロテーゼのシャフトを慎重に曲げます。

次に、KURZ製部分 / 全置換用プロテーゼを挿入します。部分 / 全置換用プロテーゼの取扱説明書をご覧ください。



4. ツチ骨置換プロテーゼを使用して部分 / 全置換用プロテーゼを安定させます。この操作のために、ツチ骨置換プロテーゼの代替ツチ骨柄を、部分 / 全置換用プロテーゼのヘッドプレートにあるツチ骨柄腔に正確に配置してください。



5. 鼓膜に対してツチ骨置換プロテーゼおよび部分 / 全置換用プロテーゼのヘッドプレートを移植片(軟骨板、厚さ約 0.3~0.5 mm)で完全に覆います。

#### 13.5 プロテーゼの取り外し

プロテーゼは体内に留置されることが意図されています。しかし、それでもプロテーゼを取り外す必要がある場合は、

プロテーゼを取り外す前に: 癒着があれば緩めます。

担当医の判断によるフォローアップ治療。

## 14 アフターケア

・担当医の指示に従ってアフターケアを行います。

#### 15 患者への指導

患者様には次の内容を指導しなければなりません:

#### ▲ 警告

外耳道への水の浸入を防ぎます。

そうしないと中耳の炎症/感染の危険があります。

●周囲の圧力の急激な変動を避けてください (例: 飛び込み、頭から水に飛び込む、爆発)。

そうしないと、鼓膜/耳小骨が損傷し、聴覚障害や平衡障害を引き起こす可能性があります。

注意:他の処置と組み合わせた場合の結果についても患者に伝えます。

[▶他の手順との組み合わせ、ページ7]

### <u>患者カード</u>

注意:患者カードに記入し、患者に渡してください。

添付の製品ラベルのうち1枚を患者カードの指定欄に貼付してください。その他の欄もすべて記入してください。 患者カードは、すべての放射線検査時に提示する必要があります。

# 16 廃棄

# ▲ 警告

●製品は人体由来の感染の可能性がある物質と接触していました。特定の汚染リスクに応じて、製品を洗浄/梱包して廃棄します。

そうしないと、ユーザーと第三者に感染のリスクが生じます。

ご使用になる施設が属する地方公共団体の廃棄方法に従って廃棄してください。

# 17 仕様

	名前	参照	互換性のあるKURZ製部分/全置換用プロテーゼ
3.0 mm 6.25 mm	MRP Malleus Replacement	1006 960	<ul> <li>MNP Malleus Notch Partial</li> <li>MNP Malleus Notch Total</li> <li>Duesseldorf BELL Partial <sup>1)</sup></li> <li>Duesseldorf AERIAL Total <sup>1)</sup></li> <li>TTP®-Tuebingen BELL Partial <sup>1)</sup></li> <li>TTP®-Tuebingen AERIAL Total <sup>1)</sup></li> </ul>

<sup>1)</sup> Malleus Handle Cavity Bending Pliersを使用してヘッドプレートを修正した後